

壬生町



①処理場名	黒川東部
②供用開始年	H29
③計画人口	1390人
④管路延長	23,430m



【デザインの由来】 町の花である「ゆうがお」と町章を描いたデザイン。「ゆうがお」は「かんぴょう」の花であり、町特産の農産物として有名。その由来は、江戸時代(1712年)に、旧壬生藩を治めた「鳥居忠英」公が、近江国からかんぴょうを伝えたことが始まりとされています。



近隣のとちぎ田園風景百選の紹介 壬生町 藤井 かんぴょうづくりの里

藤井地区は壬生町のかんぴょうづくり発祥の地として知られています。今でも、ふくべ(ユウガオの実)が丸々と実った畑や、带状にむかれたかんぴょうを干す農家を多く目にする事ができ、夏の風物詩となっています。